



RI会長	田中 作次
第2790地区ガバナー	得居 仁
第5分区ガバナー補佐	古市 一雄
第5分区幹事	島田 誠一
第2790地区地区委員 ロータリー財団委員会	
勝浦RC	関 一憲
新世代奉仕委員会	
鴨川RC	羽鳥 鋭一
勝浦ロータリークラブ	
会 長	古川 範男
幹 事	中村 満
クラブ会報委員長	小林 悠紀
副委員長	渡邊 ヒロ子
委 員	渡邊 昌俊
	関 一憲

### ◆8月24日(金)のプログラム

#### 会員卓話

新会員 渡邊 光一 君

「わたしの履歴書」

### ◆8月の例会予定

#### 【会員増強拡大月間】

・8月31日(金) ゲスト卓話

読売新聞記者 羽田和政氏

場所：本行寺檀信徒会館

### ◆9月の例会予定

・9月 7日(金)

クラブフォーラム

新世代育成委員会 渡邊昌俊委員長

・9月14日(金) 休会

・9月21日(金) ゲスト卓話

・9月28日(金) ゲスト卓話

### ●会長挨拶 古川範男会長



孔子の言葉に「友有り、遠方より来る。また嬉しからずや」という言葉があります。今日はそんな気持ちです。ハワイ・マウイ島からフィリップ・タカオ・フォンテン君が交換学生として、大いなる刺激と希望を携えてやって来ました。彼も多くのことを学ぶことでしょうが、我々も彼から大いに学べると思います。楽しみな日々が始まりました。

さて、今月は「会員増強拡大月間」です。それに因む話をさせて頂きます。先日発表されたデータによりますと、去年1年間の日本の広告費は約5兆7000億円。前年比2.3%のマイナスです。テレビも新聞も減少しているなかで、ネットの広告は増えています。しかもネット広告は2010年に新聞を始めて上回り、2011年には差が拡大しています。テレビを抜くのも時間の問題といわれています。

確かに新聞もテレビもビジネスモデルとしては時代遅れですし、そのことを広告実績が先取りしたかのようです。では新聞は本当に死んでしまうのでしょうか。そうは思えません。それは「特種(とくだね)=特ダネ」があるからです。

私の第一の人生の舞台は新聞でした。新聞記者にとって目指すのは「特ダネ」です。色々な特ダネを取りましたが、この特ダネには何段階かの分類があります。記事を掲載してから2、3日のうちに他のいくつかの新聞やテレビが後追いするような場合は「部長賞」。さらに全部のマスコミが後追いするような場合は「編集局長賞」、さらに大きくなると「社長賞」です。一番大きな賞は「新聞協会賞」となります。これはもう新聞記者としての栄誉。そう簡単に取れるものではありません。

では一体、どういう記事が特ダネといえるのか。他紙に先駆けて書いたからといって、待っていればいずれ発表されるものは本当の特ダネではありません。書かなかつたら、ずっと歴史の暗闇に隠されてしまう、なおかつ国民や国家にとって重大な影響をもたらす記事・内容こそが真の特ダネに値すると思います。

こういう特ダネはどのようにして得られるのか。それは新聞記者が「夜討ち朝駆け」で苦勞してようやく獲得できるものです。例えば、野田総理が腹の内で「解散は〇月〇日にやる」と決めていたとして、それを抜いたら特ダネでしょう。或いは沖縄返還時における日米政府の閣取引問題などは真の特ダネと言えます。

翻って、ネットに流れてくるニュースを見れば、ほとんどが発表モノです。いわゆる大本営発表。これだけでは世の中の真実は見えてきません。

新聞は取材力を持っています。特ダネを載せることができます。これがある限り新聞は死にません。ただ、今は同じような内容に記事を掲載する新聞が多過ぎます。いずれ淘汰されると思いますが、新聞そのものがなくなることは無いと予想させていただきます。

この特ダネが有るということが、新聞の力ですから、特ダネを次々に出すことが読者を獲得することにもつながる訳です。新聞社のなかには勘違いをして、暴力団まがいの拡張団を使って強引に部数を増やそうとしているところもあるようですが、間違いです。まやかしの部数で、その新聞社の真の影響力とは言えません。

ロータリーの会員増強・拡大についても同じようなことが言えるのではないのでしょうか。ロータリーにとっての特ダネは何か。

それぞれの職業分野で「超我の奉仕」を実践しているロータリアン。それこそがロータリーの特ダネだと思います。「真のロータリアン」がいればいるほど、そのクラブの名声は高まり、プレゼンスは上がってくる。そして会員も増える。そう思います。

## ●幹事報告 中村満幹事

1. 地区HPに先日の「福島の子どもたち招待プロジェクト」が記載されました。
2. 5分区の第3回会長、幹事、地区委員会会議の開催のお知らせが届いています。日時等は関係役員等にお知らせ済みです。
3. 交換学生「フィリップ」君の歓迎会開催日が決定されましたのでお知らせいたします。
4. 那智勝浦RCより週報が届いています。
5. 次回の例会場所は西川会員の本行寺です。

## ●委員会報告

### ◆インターアクト委員会 岩瀬文夫委員長



第46回インターアクト年次大会の参加

日時：2012年8月20日(月) 10時点鐘

会場：東海大学附属望洋高等学校

主催：国際ロータリー第2790地区IA委員会  
千葉県高等学校文化連盟IA専門部会

ホスト校：東海大学附属望洋高等学校IAクラブ

スポンサークラブ：市原中央RC

大会テーマ：『今日から未来(あした)へ ~今、私たちにできること~』

出席者：若潮高等学校 清水顧問教師、生徒 越川稀緒さん・川名葉月さん、釜田社会奉仕理事、岩瀬IA委員長の5名が参加致しました。

### ◆親睦活動委員会 手塚明宏委員長



22日(水)に親睦活動委員会を開催し、親睦旅行を行う事が決定致しました。多くの方に参加していただければと思い、アンケートをお配り致しました。帰りに回収しますのでよろしくお願い致します。

### ◆米山記念奨学会委員会 君塚七郎委員長



今月の19日(日)千葉で第2790地区の委員会がありました。内容は終始、寄付金の増額の話でした。これは委員会ですぐに動くというより、きちんと様子を見て第5分区なりの動きをしましょうと申しあげましたので、よろしくお願い致します。

## ◆職業奉仕委員会 渡邊ヒロ子委員長



22日に木更津ロイヤルヒルズビューホテルにて、職業奉仕委員会の委員長セミナーが開催されました。ここ数年、財団や会員増強が強調されてきたがもう一度ロータリー本来の職業奉仕に引き戻そうというお話でした。例会時にクラブフォーラムの時間を持ち、職業奉仕について考える時間を作るようにしたいと思います。

## ●ニコニコ BOX

## ○配偶者誕生日

## ◆鈴木亨 君



家内の誕生日祝いありがとうございました。

昔、旅館をやらせていただいております。結婚の仲人を13組頼まれましたが、そのうち既に6人が亡くなっております。健康には気をつけたいと思います。ありがとうございました。

## ○自主申告

## ◆齋藤麻美子 君



先日は麻里奈のために壮行会を開いていただきましてありがとうございました。本人はにこやかにユタ州に出発しました。無事到着した事を皆さまにご報告いたします。交代でフィリップ君が来てくれました。しつげがよく出来た男の子なのでなにも困る事はありません。

## ◆渡邊ヒロ子 君



先日11日に石井竜太選手の激励会が開かれ、約130名の方に参加いただきました。発起人という事で勝浦RCからも多くの皆様に参加をさせていただきました。

勝浦柔道界、勝浦中学校柔道部OB会から、くれぐれもよろしくという事を承りました。

## ◆鈴木覺三郎 君



8月21日に後楽園ホールにおいて、孫の内藤律樹が第4戦2回目TKO勝ちをしました。今回の相手はフィリピンのスーパーフェザー級の世界ユース暫定王者でした。

## ●交換学生フィリップ君のスピーチ



勝浦ロータリークラブの皆さん、こんにちは。私の名前はフィリップ・フォンテーヌです。15歳です。音楽が好きです。ロータリークラブの交換学生として、ハワイからやって来ました。

私は勝浦若潮高校に通学致します。私は日本語を早く覚えて、友達をたくさん作りたいです。そして日本の文化や歴史などを学び、将来は心臓学

専門の医者になりたいです。

交換学生になった事で、私の先祖の国、大好きな日本でいろいろな事にチャレンジしたいです。8月20日の夜は、大勢の出迎えてくれた勝浦ロータリークラブの皆様と無事会った時、とてもうれしかったです。

私は、交換学生としてのこの一年が、とても素晴らしい私の人生に大切な年になると思います。どうぞよろしくお願い致します。

## ●新会員卓話

### 渡邊 光一 君 「わたしの履歴書」



皆さんこんにちは。渡邊です。勝浦ロータリー入会のきっかけはいろいろありまして…そこにいる池田先輩や、関委員長さんなんかには暗い所でよく会いますが、なかなか誘いに乗らなかったんですが、最後にある所で飲んでる時にサインをしちゃったのがきっかけなんです。

私は昭和24年9月生まれの63歳です。高校はそこにいる池田先輩と同じ所です。昭和43年の9月に千葉市中央区にある千葉中央ガスという京成グループの関連会社に勤め、平成24年の9月に定年退職しました。

趣味は、マラソンを経験しておりまして、フルマラソンを7回完走しています。鳴海ロードレースも10キロとハーフを、また勝浦市の市民駅伝にも参加して、そこにいる齋藤さんとも何回か同じグループで大会に出た事がありまして、今でも練習を続けております。また、来年は青梅の30キロにも挑戦したいと思います。

私、入会をしたばかりでいろいろ分からない事がありますので、今後ともよろしくお願い致します。

## ●ニコニコ BOX (2)

### ○自主申告

#### ◆漆原 撰子 君

盲学校で同行された先生が、生徒と保護者からヒアリングをして感想文を纏めて下さいました。総務の千葉委員長と相談をしまして、改めて皆様に配布をしたいと思っております。

#### ◆古川 範男 君

ケーキにサヴァランというのがありますが、これはフランスの有名なグルメ評論家、ブリア・サヴァランの名前からきています。このサヴァランがこういうことを言っています。「旨い料理に出あった時には新しい天体(星)を発見した際にも似た大きな喜びを感じる」。私の場合は、経済記者の経験が長かったせいか、素晴らしい会社や経営者にあつた時にこのような喜びを感じることがあります。先日孫に引かれて長野県の伊那市にある「寒天パンパ」という所に参りました。中央アルプス山麓の素晴らしい景観のなかにある本社と工場、研究所、販売センター、それにギャラリーや写真展示館までが配置され、気持ちよく整備されています。まるで全体が大きな公園のようです。これだけでも大変な感動ですが、私が驚いたのは働いている社員の表情と態度です。どこで会っても皆ニコニコしていて、親切。「いいですね。こんなきれいなところで働けて」、「はい。お蔭様で」。こんな会話が自然に出てくるのです。これはきっと凄い会社に違いない。帰宅してネットで調べました。想像通り。この会社、伊那食品工業は超優良企業でした。いい発見でした。

※千葉正徳君、中村満君、村石愛二君、釜田英之君、高梨薫敏君にも自己申告をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

### 出席報告 8月 3日 (金)

#### 出席委員会 前田安彦委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
35名	28名	5名	2名	94.29%